

第5回 全国なまずサミット2023 inよしかわ

日時 10月15日(日)
午前10時～午後3時

場所 おあしす(雨天決行)

問合せ: 商工課 ☎982・9697 FAX 981・5392
この事業はふるさと創造資金を活用しています。

詳細は
こちらから



なまず サミット とは?

なまずに縁のある全国の自治体や学校、各種団体などが一堂に会し、なまずにまつわる食や信仰文化などを発信することで、関連産業の発展や観光文化、地域の振興を目指すイベントです。

茨城県行方市で開催以来4年ぶり、吉川での開催は実に6年ぶりとなります!

前回吉川で
開催した際の様子



『なまずの里』 よしかわ



当市は、川に挟まれた地形を生かした文化が育まれ、川魚料理という食文化が根付きました。

江戸時代初期には、河岸付近に川魚料理を売り物にした料亭が軒を連ね、物産とともに集まった人々の舌を楽しませ、特に川魚料理は「吉川に来て、なまず・うなぎ食わずなかれ」といわれるほどの名声があり、歴史上の著名人が食したと言われています。また、昔から用水路や小川が流れ、稲作などの農業が盛んであり、さまざまな生き物が住んでいました。そこで、なまず捕りは子どもたちにとって娯楽であり、家に持って帰れば食材として歓迎されるという一石二鳥の遊び相手でした。

これらの川に親しんできた歴史・文化から、吉川市は「なまずの里」といわれています。

参加予定団体(敬称略・順位不同)

広島県^{じんせきこうげんちよう}神石高原町、佐賀県^{うれしのし}嬉野市、茨城県行方市、岐阜県^{なめがたし}羽島市、福岡県^{はしまし}大川市、広島県立油木高等学校、栃木県立馬頭高等学校、明治大学農学部動物生理学研究室、塩川なまずの里の会、嬉野温泉観光協会、多摩川エコミュージアム、料亭三川屋、新宮港埠頭、世界華人工商婦女企管協会日本分會、台北駐日経済文化代表処、タイ王国大使館、吉川市国際友好協会、吉川福寿家、「ナマズの博覧誌」編著者^{おがたよしお}緒方 喜雄